

令和3年度 水泳授業 実施計画（コロナ対応）

- ①学級ごとに水泳の授業を実施する。（6学年×2クラス＝12学級）
- ②各学級で水泳の授業は週1時間とする（12学級＝12コマ）
- ③水泳授業の実施期間を5週間に限る（6月7日（月）～7月9日（金））
各学級最大で5時間の水泳授業を行うこととする。
- ④天候や気温により予定通りの回数を実施できない場合には、水泳授業用の時間割との兼ねあいや担任＋観察者1名の確保ができれば実施を可能とする。

コロナ下における水泳指導実施マニュアル

※マスクを外しての活動となるため不要な会話は絶対に行わない

（守れない場合は、プールが実施できない。）

①各教室または特別教室で着替えを行う。

- ・マスクは脱いだ服とともににおいておく。

※マスクは必ず**記名**し、**マスクケース（ビニール袋など）**に入れ、**プールバックの中**に入れる。

- ・**マスクを外した後は、絶対にしゃべらない。**

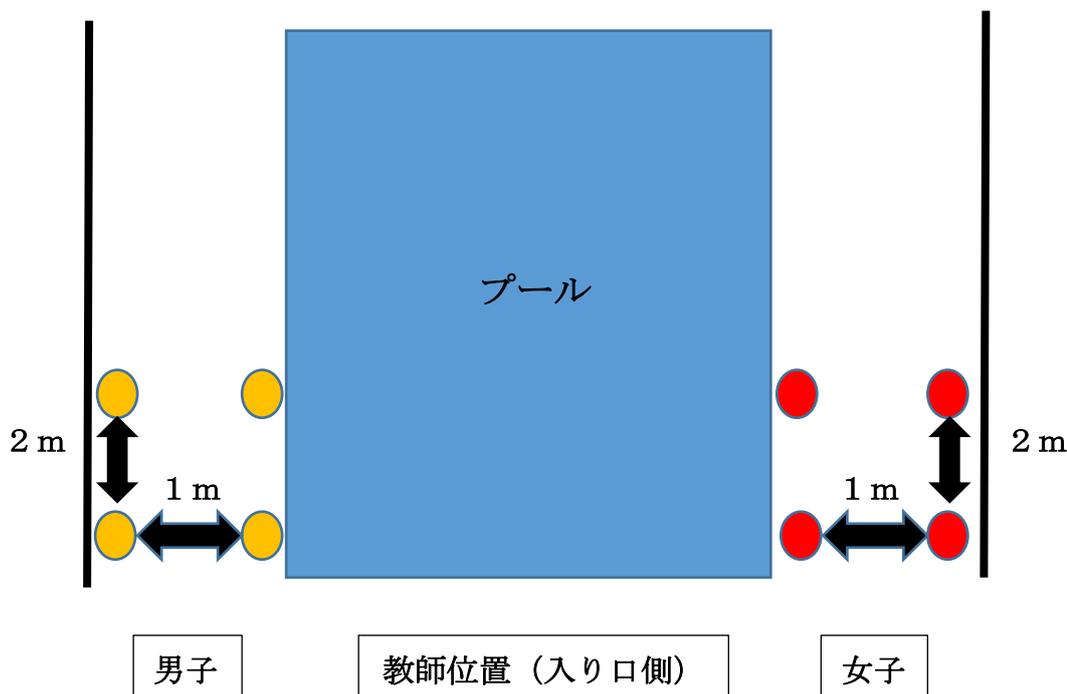
②プールに向かう時も一人一人の間隔を十分に保ち、**無言**で移動をする。

③プール入り口前のアスファルトの両端にくつを並べる。

④プール内に入ったら両プールサイドに男女で別れ、各2列で整列する。

※2列での整列の際は**横1 m、縦2 mの間隔を必ずとり**整列する。

児童それぞれのタオル（必ず記名）の場所が明確に分かれるように、タオルをかける位置も間隔をあける



⑤あいさつを行う。(声を出さない)

⑥準備運動を行う。

※児童の掛け声などは行わず、**笛や太鼓などでカウントする。**

⑦バディの確認を行う。

T 「バディ！」

C 無言でバディがいるほうの手を大きく上げ、立ち上がる。(手はつながない)

T 「1！2！3！,,,」の教師のカウントに合わせて、1列目のバディから順に無言で座る。

⑧シャワーを浴びる。

※**男女各2列のまま上記の間隔を維持**してシャワーを浴びる。

⑨水慣れの運動を行う。

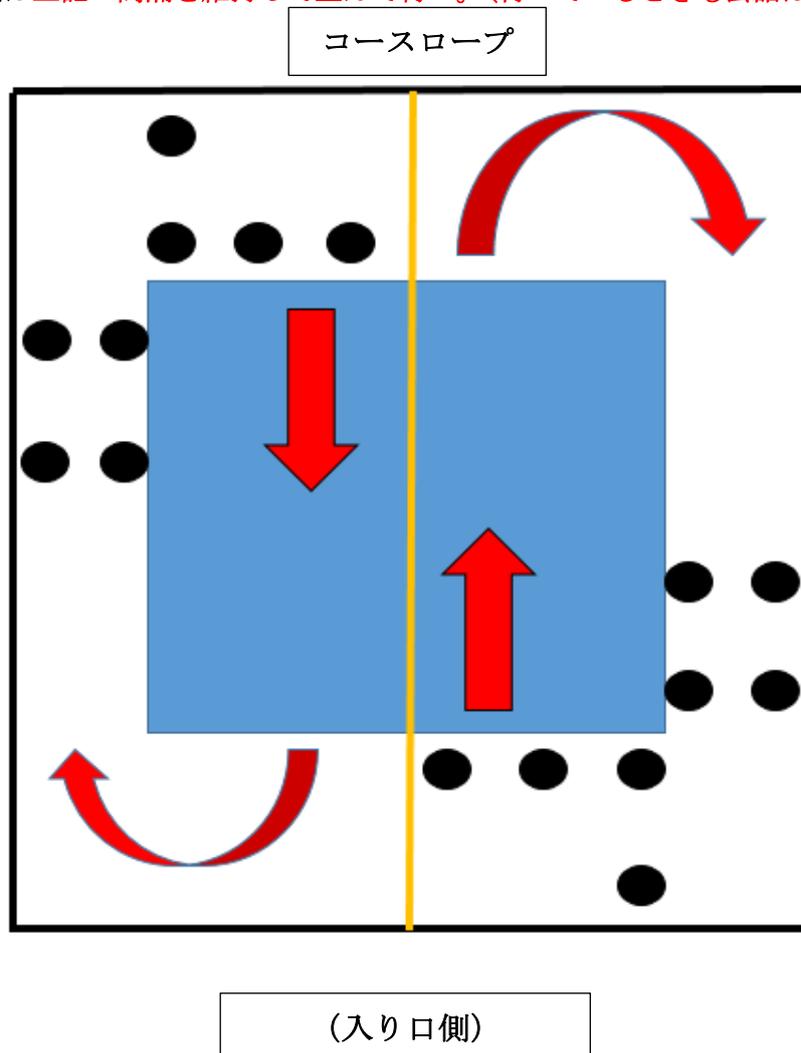
※児童に掛け声などは行わず、**教師のみの掛け声と笛、太鼓など**で実施する。

⑩主活動を行う。

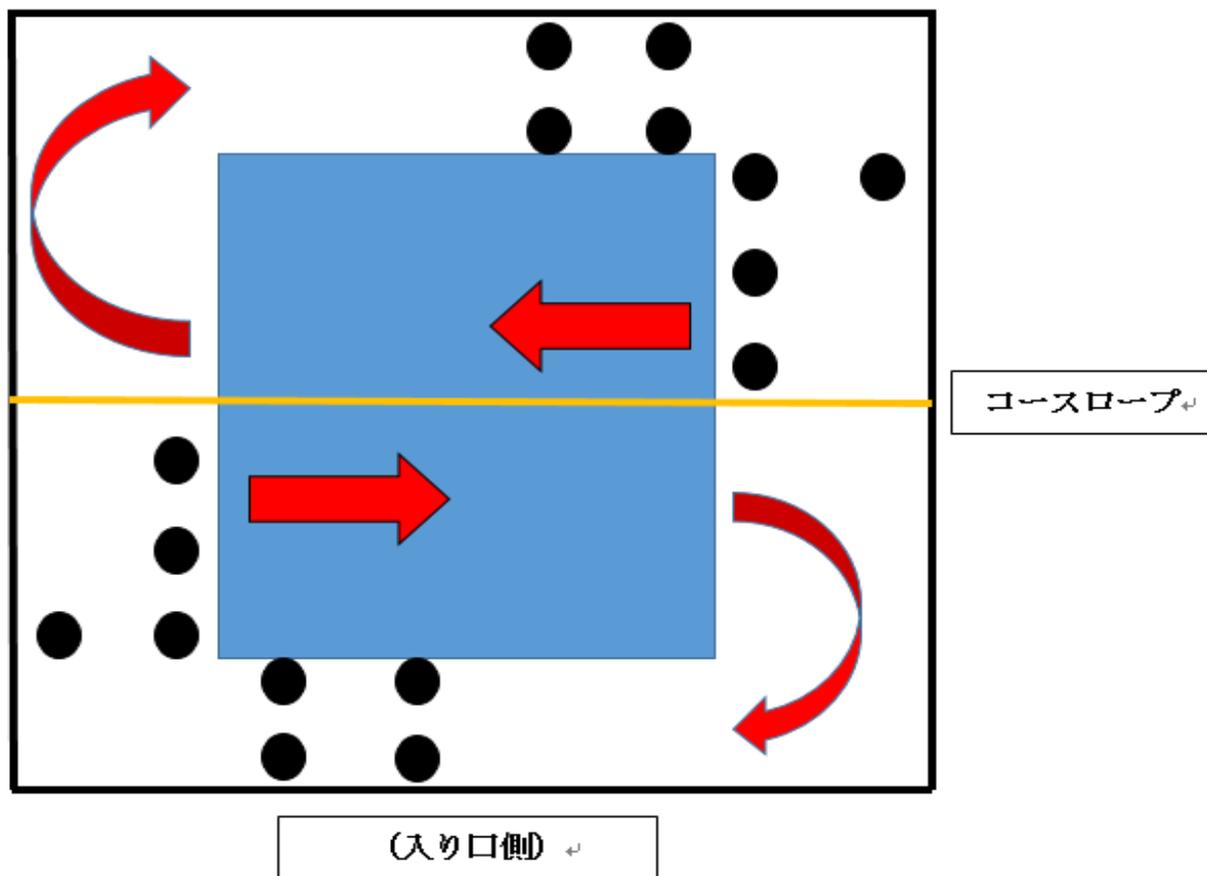
※3グループ以上に分かれての活動は、**上記にある間隔(横1m・縦2m)**を維持し続けての活動が難しいため今年度は実施しない。

◆活動配置例 (プールを縦に使う場合)

※**一方通行**で行う 間隔は**上記の間隔を維持して並んで待つ。**(待っているときも会話はしない)



◆活動配置例（プールを横に使う場合）プールを縦に使う場合と同様の動きをする。



※**個人練習の活動は密になることが考えられるので、今年度は行わない。**

⑪バディの確認（⑦と同様）

⑫あいさつをする（⑤と同様）

⑬シャワーを浴びる（⑧と同様）

・自分のタオルを持ち、よく体を拭いてから教室に向かうようにする。

※**着替えが済み、マスクを着用するまでは不要な会話をしない。**